NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



次世代医薬品の創出に取り組む埼玉大学発のバイオベンチャー 株式会社 Epsilon Molecular Engineering 様を金融面からサポート

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを、関係機関等と連携を取りながら積極的にサポートしています。

商工中金(さいたま支店)は、株式会社 Epsilon Molecular Engineering 様(本社:埼玉県さいたま市、代表者:根本 直人様)に対し、新たな抗体の研究開発に必要な設備資金など1億円を融資しました。なお、本件のうち、5,000万円は期間5年の期限一括返済型劣後ローンを適用しています。

同社は、ラクダ科動物に由来する次世代抗体 VHH や機能性ペプチドなど、新しい医薬品成分を活用し、ドラッグデザインを行うベンチャー企業です。同社が「cDNA display 法」で選別した VHH や機能性ペプチドは、従来の抗体に比べ熱安定性に優れ、ナノテクノロジーと融合しやすいため、治療法が確立されていない様々な病気や疾患に対し、有効な治療薬となる可能性を持っています。

なお、「cDNA display 法」は、同社社長が開発した安定性の高い抗体の候補物質を取得できる超高速スクリーニング自動化技術です。

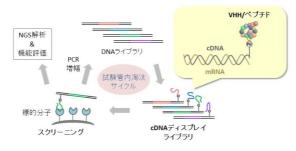
商工中金は、同社の取組みが、治療方法が確立していない病気や疾患の治療薬の開発に寄与するものと考え、同社の課題やニーズを共有する V レポート (※) を活用した事業性評価を実施し、劣後ローンによるサポートを行いました。また、本件は経営者ガイドラインに基づき、無保証にて融資しました。

商工中金は、創業ステージにある中小企業の皆さまの支援を通じ、経済の発展に貢献して まいります。

(※) V レポート (Value up レポート): お客さまとの信頼関係を深め、課題やニーズを共有し、企業価値を高めるために作成する事業性評価のツール。

【株式会社 Epsilon Molecular Engineering 様の概要】

所在地	埼玉県さいたま市桜区下大久保 225
代表者	根本 直人様
資本金	2億6,100万円(資本準備金含む)
従業員	14名 (2020年3月時点)
業種	医薬製剤製造業
設 立	2016年8月



【cDNA display systemの説明】